

議会だより

いずみざき No.68

令和8年5月1日発行



浴衣の着付け体験



授業参観 音楽科



白樺祭 学年発表

輝く未来をこどもたちへ ☆≡



中体連 野球部



中体連決意表明会 バスケット部



いずみちゃん

目次

- 表紙……………泉崎中学校
- 2～3ページ…健康で安心して暮らせる村へ～今年度の注目事業～
- 4～10ページ…6名が質問！
- 11～14ページ…議会インフォメーション・編集後記

泉崎村HPアドレス：<https://www.vill.izumizaki.fukushima.jp/>

令和8年3月5日～3月12日
(一般質問：3月10日)

* 令和8年第1回定例会が開催され提出された議案18件を可決しました。

一般質問は6名の議員が行いました。

詳しい議案件名等はこちらから⇒



3
月
定
例
会

令和8年度予算

一般会計 **49億1,300万円** (前年度比19.0%増)

安全性と利便性の向上

- ・ 桜内・如信沢線舗装補修事業 4,931万円
- ・ 八雲神社地区歩道内支障木伐根及び歩道復旧事業 357万円
- ・ 新田矢吹線舗装補修工事 5,258万円



新田矢吹線舗装補修工事



長寿を祝い万歳三唱

長寿を祝い健康を祈念

- ・ 敬老祝い金支給事業 593万円
・ 対象者：1,187名
- ・ 家族介護慰労金支給事業 225万円
要介護4及び5の在宅高齢者を介護している家族に慰労金を支給
- ・ 年間12万円(過去1年間介護サービス無受給者)

学力支援と教育環境の充実

- ・ 新入園・入学祝品贈呈事業 336万円
- ・ 学習用タブレット更新事業 3,096万円
- ・ 学校給食センター建設事業 9億8,071万円



給食センター完成イメージ図

賛否の分かれた議案…

(/ : 議長は採決に加わりません)

議案番号	議案名	議席	1	2	3	4	5	6	7	8	9	議長
		可・否	円谷 亮一	白石 正雄	鈴木 義男	木野内 悟	加藤 恵子	鈴木 保仁	安藤 茜	長久保孝行	野崎 隆	岡部 英夫
議案第15号	令和8年度 泉崎村国民健康保険特別会計予算	原案可決	○	×	○	○	○	○	○	○	○	/

「子ども・子育て支援納付金の徴収方法」について討論！！

反対！
白石議員

医療保険は医療や介護を賄うためのもので、無関係の子ども・子育てを上乗せして徴収するべきではない。子育て世帯への支援は重要であるが、その財源は医療保険に上乗せをして徴収するのではなく、大企業や富裕層に応分の負担を求め、大軍拡予算を中止して子育て支援の財源確保を図るべきと反対

賛成！
鈴木保仁議員

子ども・子育て支援の納付金というのは、平等性の観点から徴収するというのが民主主義ではないか。ましてや、少子化によって子供が少ないという現状を鑑みれば致し方ないということから賛成

教育委員会教育長の任命につき同意を求めることについて

任期は令和8年4月1日から令和11年3月31日までの3年間です



氏名 おの さとし 小野 聡 氏
住所 白河市巡り矢

教育長よりご挨拶

このたび4月1日より、泉崎村教育委員会教育長として、本村の教育行政に携わせていただくことになりました。

本村では、教育目標として、「自ら学び 社会とつながり 未来を切り拓く人づくり」を掲げ、誰もがふるさと泉崎を愛し、社会で活躍、貢献できる人となることを目指しています。これまでの教育現場、教育行政機関等での経験を生かし、微力ではございますが、誠実に取り組んで参ります。村民の皆様のご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。

令和8年第2回 1月臨時会

令和8年1月26日(月)

* 令和8年第2回臨時会が開催され、提出された議案1件を全会一致で可決しました。

令和7年度泉崎村 一般会計補正予算 (第5号)

泉崎カントリーヴィレッジ・ターミナル 管理運営業務指定管理料	1,000万円
衆議院議員総選挙費	665万円

一般質問

6人の議員が村政を問う

▼一般質問とは

行政のさまざまな課題等について、議員が自らの提言も含めて村に考えを聞くこと。

1. しらいし まさお 白石 正雄 5 ページ

- ◆学校給食費国負担
- ◆子育て支援
- ◆有機農業の推進
- ◆訪問介護事業支援
- ◆農業用水路の整備

2. すずき よしお 鈴木 義男 6 ページ

- ◆泉崎駅周辺整備事業の複合施設の整備計画について
- ◆泉崎駅周辺整備事業東口開発におけるアクセス道路の整備について
- ◆第一工業団地の防災調整池の維持管理について

3. あんどう あかね 安藤 茜 7 ページ

- ◆物価高騰対応地域商品券事業

4. のざき たかし 野崎 隆 8 ページ

- ◆小学校プール整備について
- ◆村内の大型体育館冷房設備について

5. すずき やすひと 鈴木 保仁 9 ページ

- ◆上下水道設備
- ◆県道未完成バイパス
- ◆子ども・子育て支援

6. つむらや りょういち 円谷 亮一 10 ページ

- ◆投票率向上の取り組み
- ◆県道母畑白河線バイパス整備

学校給食費国負担

白石 日本の現状は少子高齢化が進行し、円安が進み、輸入物価が高騰、輸入品を原料とするあらゆる国内物価が高止まり、国民の暮らしを直撃している。さらにアメリカとイスラエルによるイラン攻撃で輸入原油が高騰し、生活に係る諸物価はますます引き上がり、国内産業と国民生活に大きなダメージを与えている。政府は国民生活支援対策の一環として、学校給食費の無償化を全国統一して令和8年度から実施することに決定した。学校給食費を無償化している泉崎村負担は軽減されるのか。



白石まさお 議員

教育課長 令和8年度政府予算案に1,649億円が計上され、公立小学校学校給食の食材費、完全給食の場合は月額基準額を200円とし、国と都道府県が支援する。泉崎村への支援額は約1,630万円になる見込み。

子育て支援

白石 泉崎村は保育所保育料第2子から無料だが第1子から無料にするとともに、中学校の制服無償化や、修学旅行費無償化に取り組みべきでないか。

村長 保育所の入所は、父母の課税額の合計額で保育料が算定され、世帯ごとに保育料が違うことから、現段階で、保育所保育料の完全無償化は検討していない。

教育課長 中学校制服一着はサイズにより変わるが、男子が5万3,500円、女子が7万5,000円程度。令和8年度の新中学1年生男女67名で算出すると、約430万円の経費

になる。現時点でその予定はない。令和7年度の修学旅行費の自己負担は、第一小学校4,785円、第二小学校6,000円、中学校7万5,240円。村全体の事業の中で検討すべきもの。

有機農業の推進

白石 過去の議会で食の安全や有機農業について取り上げてきた。農水省も福島県も振興の動きを見せている。すでに農薬や化学肥料を使わない生産体系がつけられている。泉崎村が先頭に立ち有機農業の技術を農家に普及するところから始めることが大事なのではないか。

産業経済課長 令和6年6月に改正食料・農業・農村基本法が公布施行され、同基本法に基づく基本計画が令和7年4月に閣議決定された。有機農業の推進方向が示され、2030年度で6万3,000ヘクタール。産地づくりに取り組み市町村数は、250市

町村とするなどの目標が設定された。

日本の農業を持続可能なものとするには、高齢化、担い手不足、荒廃農地の増大などの課題解決と、有機農業への転換、循環型農業への取組の強化等は、必要な取組になってくるものと認識している。有機農業への取組に対する意識醸成を図っていきたい。

訪問介護事業支援

白石 2024年4月の介護報酬の引き下げにより、介護事業者の廃業や倒産が全国で増大、支援に乗り出す自治体が出てきている。泉崎村は検討しているのか。

保健福祉課長 令和8年4月から暫定的に令和9年3月まで、訪問介護事業所緊急支援金を白河市及び西白河郡4町村で連携して支給する。主な内容は、事業所から直線距離で5キロを超えて実施する訪問介護サービス、1回につき500円を交

付。また、訪問介護サービス回数が令和8年3月から増加した場合、増加した回数1回につき3,500円を加算。事業所が訪問介護サービスを実施するために、保有等の車両1台につき5,000円を支給し上限は2万円まで支援する。

農業用水路の整備

白石 羽鳥水系水路の早期の改修を求める。現政権の農業政策では基盤整備が重要項目とされ、広域政策として水路改修事業が推進できる可能性がある。受益者負担なしで実現すべきである。

産業経済課長 羽鳥水系、川崎第一幹線水路延長6,497メートル及び川崎第二幹線水路延長1,153メートル。現在の補助事業は受益者負担の割合が高い為、取組は困難だと思われる。重要な課題であり土地改良区や国・県の動向に注視し前向きに取り組んでいく。

泉崎駅周辺整備事業の複合施設の整備計画について

鈴木 泉崎村での現時点での整備計画状況、また改めてなげ今、複合施設を整備する必要はあるのか、そしてその複合施設のメリット、役割、また規模及び整備費用、その財源、そしてどのような機能が入るのか伺います。

建設水道課長 現在、交流拠点複合施設整備基本構想の策定業務をコンサルタン卜へ委託し、検討を進めています。複合施設の必要性ですが今後、駅東口の整備が予定され駅周辺に住民や駅利用者が気軽に立ち寄り、交流し、憩うことができる



よしお 義男 議員
すずき 鈴木

拠点を整備することは、地域のにぎわい創出や定住促進、地域活性化の観点からも重要であると考えています。

複合施設のメリット及び役割についてですが、本施設は、単なる建物整備にとどまらず、多世代が交流できる場、地域活動の拠点、さらには駅利用者を含めた新たな人の流れを生み出す拠点となるとを期待しているものです。施設の規模について、具体的な延べ床面積等は未定です。今後、必要な機能や事業手法、管理運営方法等を整理した上で、適切な規模を検討していきます。整備費用は、現在、基本構想策定段階であり、具体的な事業費は算定中です。財源は、地域未来交付金、旧第2世代交付金の活用を予定しています。導入機能については、現在、調査検討中ですが、本村にとって必要な機能を精査し、交流促進、地域活性化、利便性向上に資する機能の導入を検討します。

泉崎駅周辺整備事業東口開発におけるアクセス道路の整備について

鈴木 泉崎駅東口整備計画として、東西自由通路及び駐車場・公園広場・複合施設計画など東口開発を進めています。いかにこの施設を活用して多くの人を呼べるか、多に期待するところです。この東口開発地への導入路として村道柙内・如信沢線がメインとなりませんが、駅西側の地区の住民そして、国道4号線、東北自動車道を利用した人々はどこを通りどう向かうかと思えますと県道泉崎・埴線からコメリ脇の村道、丸東線を利用するのではないのでしょうか。この道路は幅員が狭いのですが、人間の心情として道路幅が狭くても近い道を利用すると思えます。そういったなか、西側地区の方は、この村道がメインになるのかな、と思います。この村道の交通渋滞が予測される中、拡幅整備の計画について伺います。

建設水道課長 現在、村としては、まず柙内・如信沢線の整備を優先課題として取り組んでおり、村道丸東線についても、現状では交通渋滞が予測されることは理解しており、今後の交通量の推移や地域の発展に伴う影響を慎重に見極めながら、拡幅整備の必要性について検討をしてまいります。具体的な整備計画は、財政状況や交通状況を踏まえた上で段階的に進めてまいります。

第一工業団地の防災調整池の維持管理について

建設水道課長 現在、村としましては、まず柙内・如信沢線の整備を優先課題として取り組んでおり、村道丸東線についても、現状では交通渋滞が予測されることは理解しており、今後の交通量の推移や地域の発展に伴う影響を慎重に見極めながら、拡幅整備の必要性について検討をしてまいります。具体的な整備計画は、財政状況や交通状況を踏まえた上で段階的に進めてまいります。

鈴木 現状見ると防災調整池の堤体には多くの大きくなった松の木が生えており、水も3m近く溜まっております。水もため池としても活用している様です。これらの松の木は堤体の安全性を脅かしているのではないのでしょうか。又、隣地の水田の陽当たりも悪くしております。こんな状況から早めに、松の木を伐採し堤体の

安全性の確保及び日陰の解消に努めるべきと考えます。いかがでしょうか、伺います。

産業経済課長 安全性を確保するための維持管理につきましては、現在、本村の工業団地調整池は、全部で7カ所設置されており、現在、現在の状況確認を行います。

鈴木 村が維持管理しているということで、現地を見ますと、幾らか水が浸透して漏水しているような状況も見られ、又、陽当たりの関係もあるので、早めに予算をつけていただいて、なるべく早く伐採作業を進めてほしいと思います。



田んぼ側から見た調整池
(木の奥が調整池)



あんどう 安藤
あかね 茜 議員

物価高騰対応地域 商品券事業

安藤 令和8年第1回1月の臨時議会、令和7年度一般会計補正予算で提出されました物価高騰対応地域商品券事業について伺います。

- 1、村民1人当たりの商品券の金額。
- 2、配布開始時期。
- 3、商品券の有効期限。
- 4、そのほか、条件などがあれば伺います。

総務課長 1点目の商品券の金額につきましては、村民1人当たり1万5,000円を予定しております。

具体的には、1,000円券を15枚1セットにて封入を行います。まして、世帯主宛てに世帯人数分をまとめてゆうパックにて発送予定であります。

次に、2点目の配布開始時期につきましては、4月下旬を予定しております。3点目の有効期限につきましては、令和8年5月1日から9月30日までの5か月間を有効期限としております。

4点目のその他の条件等につきましては、給付対象者については、令和8年4月1日現在に村の住民基本台帳に登録されている全ての者としております。

また、事業の進捗状況としましては、実施要項等の整備を行い、商品券の取扱い事業者を3月27日締切りにて募集しているところでありあります。

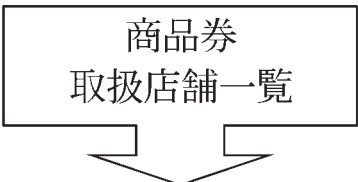
安藤 再質問いたします。配布開始から全村民に配られるまでのくらいかかるのか伺います。

総務課長 はつきりしたこ

とは言えませんが、一週間以内ぐらいに、なるべく早く発送できるようにしたいと思っておりますので、よろしくお願いたします。

安藤 そのくらいの期間であれば使える期間もあるので、誤差のないように迅速に配布していただきたいと思っております。

先の見えない物価高騰の中、村民の皆さんも大変苦労されております。県や国からの予算がありましたら、今後もぜひ村民の皆さんのために使っていただきたいと思っております。



コンビニ・商店等	飲食関係	役務サービス
セブンイレブン福島泉崎店	鮪芳	本柳歯科医院
ミニストップ泉崎北平山店	食菜工房えん	株式会社河島工務店
ローソン泉崎踏瀬店	手打ち中華そば ふくふく	有限会社深澤建設
ファミリーマート泉崎関和久店	そば処 さんぺい	株式会社福南建設
セブンイレブン矢吹インター店	やきとり かず	泉崎カントリーヴィレッジ
ノーベル	飲食処 磯八	佐川建具店
ブイチェーン	そば蔵 いずみ	有限会社タサキ印刷
リオン・ドール泉崎店	うお政	株式会社兼千
大野商店	くるま食堂	
ツルハドラッグ福島泉崎店	木挽食堂	
コメリハード&グリーン泉崎店		
株式会社ひかり	美容業	自動車農機具
泉崎村農産物販売所はにわの里	シャルマン美容室	白河商事株式会社 泉崎給油所
菊地呉服店	佐川理容所	天倉農機商会
大野米肥店	ヘアサロン井戸沼	荒井輪業商会
インナーショップ・アイリー	中野目美容室	日東自動車有限会社
ガトーカフェ ル・クール	理容たかはし	有限会社本柳自動車
直売・カフェ ころや	理容サガワ	株式会社東北自動車販売

(7)議会だより
令和8年5月1日

小学校プール整備について

野崎 自身が第一小学校と第二小学校のほうに行つて校長先生、また教頭先生とお話ししてきました。老朽化が進んでいまして、コンクリートに亀裂があったり、もともとビート板等をしまつておいた施設だと思ふのですが、一小に関しては、骨組みだけが残つてしまつていたり、非常に危険な状態となっております。今後は、第一小学校、第二小学校の子供たちが安全にプールの授業ができるような環境にしていきたいと思ふ思います。



のざき たかし
野崎 隆 議員

教育課長 第一小学校、第二小学校のプールの補修等に対するご質問であります。ご指摘のありません。ことにつきましては、現地を確認したところでございます。今後、子供たちの安全な使用を踏まえまして、必要な修繕に努めていきたいと考えております。

野崎 小学校のプール施設なんです。二小の校長先生とお話ししたときに、夏の授業中に、あまりにもコンクリートが熱く、子供たちがつま先立ちでしかいれないというのを伺いました。そのたびに先生がプールの水をプールサイドにまいて対応していますという話もありました。

プールサイドに立っていられないほど温度が上がっているというのであれば、全面でなくても結構なので、一部分、子供たちが立ったり座ったり休めるような人工芝的なもので、間に空気が流れて温度を下げられるようなものを考えていただければと思います。その辺は各学校のほうに聞き取りを再度行っていただいて、校長先生等々と話していた

だき、対応していただければと思います。よろしくお願ひします。

第一小学校



第二小学校



村内の大型体育館冷房設備について

野崎 前回の質問でも言いましたが、近年、気温が大変高温になってきていると思います。体育館での競技だったり、敬老会などがあつたりと、屋内での大変危険な温度を加味しまして、大型体育館の冷房施設設置についてお伺いしたいと思います。

教育課長 大型体育館の冷房設備設置についてのご質問であります。本村で大型と申しますと、農業者トレーニングセンター、中学校体育館になります。現在、いずれも冷房設備等は設置されていない状況でございます。今後につきましては、近隣市町村の動向や財政状況、財源などを踏まえまして検討していきたいと考えております。

野崎 大型体育館が災害時には避難所になると思ふます。国や県の助成金など利用できるものがあるのであれば、情報を即座に察知していただき、ご対応いただきたいと思ふます。そのことを切に願ひします。

上下水道設備

鈴木 最近では、他自治体で水道管の破裂により断水が起きたと聞くとともに、施設の維持管理に伴う設備費の高騰等も聞く。上下水道設備同様、下水道も地下に埋設している事から今現在の上下水道設備状況を伺う。

建設水道課長 上下水道に関しては、白河地方広域市町村圏組合用水供給課より、一日当たり510トン水を受水している。予備水源として、踏瀬浄水場を整備し夏場の水不足や緊急時に備えて毎年稼働整備を行っている。下水道設備全体においては老朽化が進んでいる状況。施設の改修や更新作業を計画的に進め安全性の向上を図っている。

鈴木 今後における上下水道の修繕計画を伺う。

建設水道課長 老朽化が進む石綿管の更新を計画的に進め、より安全な水道設備の提供を目指す。下水道施設について壊れた部品については修繕を行い、修理が不可能な部品については交換作業を行う。道路設置マンホール周りの破損による振動について相談を受けている。道路改良や水道工事等合わせ修繕を進める。

鈴木 修繕作業では地下を掘る作業等があると思えます。振動・騒音には配慮し地域住民の理解を得て安全作業を行って下さい。

県道未完成バイパス

鈴木 既に三十年が過ぎ、また、質問から約二年三ヶ月がたち、この間、行政としてどの様に進めてきたのか。今現在の進捗状況を伺う。

建設水道課長 村としては、これまでも積極的に関係機関と協議を進めてきた。現在の状況についてさらに詳細を確認しているところ。令和八年一月に道路状況の現地確認を行った結果、事業再開には関係する地権者の皆様との合意形成が必要。引き続き地権者の皆様と協議を進め合意形成にご協力いただけるようお願いして行く。また、当初計画された地形が変化している事から、測量等を含めて再度見直しが必要。事業の進行に時間を要する事が予想される。また関係地権者の世代交代が進んでいる為、慎重に進めていく必要がある。

鈴木 今後の計画を伺う。

村長 引き続き県南建設事務所と連絡を密にし、バイパス事業の再開に向け積極的に協力してまいります。バイパス整備事業においては、関係地権者との協議が重要な要素となり合意形成が進まなければ事業の再開は難しい。村としても協議に協力し円滑に進むように努力してまいります。地権者の皆様のご理解とご協力をいただくことが事業を進める鍵となりますので丁寧に対応してまいります。

鈴木 バイパスが完成すれば現在の、村道、県道間より安全に通行できる道路とパスの必要性を訴えるのも大切。

子ども・子育て支援

鈴木 泉崎村でも子ども支援課が設置され、少子化、子ども子育て支援の窓口として役割も重要と考えられる。村としても様々な支援があり子育て支援も充実している。ただ、支援を受ける際にいくつかの条件が記載されている。支援要件で滞納等の要件がある事業を伺う。

子ども支援課長 五つの事業があり、その中で村の単独事業は三件、県補助に関する事業は二件。

鈴木 子供・子育て支援で相談があった場合、今後も県・国・村の支援を含む適切なご支援等を宜しくお願い致します。

次に、給食費無償化事業の対象者要件を伺う。

教育課長 村内、幼・小・

中に在籍している園児、児童生徒の保護者に対し無償要件として納入すべき税、使用料手数料及び負担金等に滞納がある保護者や同居家族がいる場合、この限りではない。滞納者については納入の意志があると認められた場合、給食費を免除する事が出来る。

鈴木 記載要件が適用されている事について、子育て支援を優先する為に規定から外すべきと考えるが考えを伺う。

村長 条件等が制定されている事はご承知のとおり、しかし、滞納があるから駄目としているわけでもなく意思の確認を行い、確認書等により支給を決定し対応している。今後においては事業の動向、趣旨を踏まえ検討していきたい。

鈴木 要件内容が平等性の観点から必要との事は理解している。育成部分と保護者の社会的責任として負う部分を明確にし、子育て支援に限り応援していただきたい。



すずき やすひと
鈴木 保仁 議員

投票率向上の取り組み

円谷 近年、全国的に各種選挙において投票率の低下が課題となっている。本村でも、住民の意思を政治に反映させるためには、より多くの方に投票していただくことが重要である。まず、昨年と今年行われた国政選挙の投票率について伺う。

総務課長 令和7年7月20日に実施された参議院議員通常選挙と令和8年2月8日に実施された衆議院議員総選挙での本村の投票率は次の表のとおりです。

	令和7年7月20日 執行 参議院議員 通常選挙	令和8年2月8日 執行 衆議院議員 総選挙
投票率全体	61.63%	61.43%
期日前のみ	29.46%	32.51%
10代	39.47%	56.78%
20代	45.48%	35.43%
30代	52.16%	46.25%
40代	57.45%	55.06%
50代	68.08%	67.63%
60代	72.69%	75.28%
70代	73.26%	76.80%
80代以上	48.78%	48.09%

円谷 年代別の数字を見ても、若年層の投票率の低さというのが、現在行われている選挙の大きな課題の一つになっている。これは全国的にも同様で、このような状況を踏まえ、各自治体においても、SNSなどを使ったデジタル啓発活動や学校での主権者教育、また期日前投票立会人の公募など様々な取組を行っている。本村での投票率向上のための取組について伺う。

総務課長 選挙期間中に村内2か所、ツルハドラッグ泉崎店、ブイチェーン泉崎

店での啓発活動や、村公式ホームページやLINE、防災無線での周知を行っている。また、若者に特化した取組などについては行っていない状況であるので、近隣市町村での取組も参考としながら投票率向上に努めてまいりたい。

円谷 若者の投票率を上げることが特に重要である。例えば、投票所の入り口付近にインスタ映えするような看板などを設置し、そこで撮った写真をSNSで拡散してもらったり、18歳の初めての投票の記念になるようなものを準備したりするなど、投票所が若者にとって行きにくい場所から行きやすくなるような場所に変化すれば、若者の投票行動に少しでも良い影響を与えることができるのではないかと考えている。様々なアプローチを試みながら、民意が正確に反映されるよう、この課題に取り組んでいただきたい。

県道母畑白河線バイパス整備

円谷 現状と今後の予定について伺う。

建設水道課長 泉崎村としてはこれまで積極的に関係機関と協議を進めてきた。事業再開には関係する地権者の皆様との合意形成が必要である。また、当初計画されていた地形が変化していることから、測量等を含め再度見直しが必要。さらに関係地権者の世代交代が進んでいる可能性もあるため、慎重に進めていく必要がある。

今後は、引き続き県南建設事務所と連絡を密にし、バイパス事業の再開に向け積極的に後押しをしてまいりたい。また、関係地権者の皆様との合意形成が進まなければ事業の再開は難しくなるので、泉崎村としても、その協議に協力し円滑に進められるよう努力する。

円谷 今後は、バイパスの整備とともに、蕪内道路の拡幅や第一幹線の利活用など、地域住民の意見を聞きながら、関和久地区のその他の道路整備も併せて総合的に取り組んでまいりたい。



村道 新田・蕪内線



県道 母畑・白河線バイパス

常任委員会報告

農業と

教育の振興

経済文教常任委員会

3月6日(金)

日本労働組合総連合会 福島県連合会 白河地区連合 議長 藤田隆司氏より提出の「福島県最低賃金の引き上げと早期発効を求める意見書提出の陳情」について審議いたしました。

人出不足を補うため賃金引上げを中心とした総合労働条件の改善や地域経済の好循環を果たすことが政労使の役割であり、福島県の人口流出抑制策となる最低賃金の引き上げと早期発効に取り組むことは、重要な政策と考えられることから、福島県最低賃金の引き上げと早期発効を求める意見書提出の陳情について採択としました。また、同じく、所管事務調査として、関係各課より提出された議案について詳細な説明を受けました。

- 産業経済課 令和8年度一般会計予算で農地中間管理機構関

連原地区及び踏瀬長峯地区農地整備事業での事業負担金について質問し詳細な説明を受けました。

- 建設水道課 令和8年度一般会計予算について債務負担行為移住定住促進住宅借上料で質問し詳細な説明を受けました。
- また、泉崎駅周辺整備の進捗状況について説明を受けました。
- 教育課 泉崎村部活動地域展開検討協議会設置条例について質問し、学校給食センター管理費の需用費について説明を受けました。



安全な暮らしと福祉の充実

総務厚生常任委員会

3月6日(金)

議案の説明を受け、質疑・意見を交えながら進めました。

泉崎村犯罪被害者等支援条例の犯罪被害者等見舞金110万円は被害者が被害回復に向かい安全で安心して暮らせるよう支援し、例えば現住居に居住が困難になった場合、支援する見舞金と説明を受けました。

泉崎村介護保険条例の一部を改正する条例は、物価高、人件費高騰、人員不足、また令和6年4月の介護報酬減額改定で打撃を受けている訪問看護事業所の支援を白河市及び西白河郡4町村で連携し、保健福祉事業に關する条項が必要であるため条例改正を行うものと説明がありました。内容は、事業所から5km以上離れた箇所でのサービスに対し500円、新訪問先1回につき3千500円、訪問に使用する自動車に対し5千円、上限2万円となり、令和8年度泉崎村介護保険特別会計予算内に訪問介護事業所緊急支援金として、290万円計上されております。

令和8年度泉崎村一般会計・新事業として空き家改修・除去等支援事業補助金780万円。内訳、空き家のリフォーム、補助対象経費の2分の1以内かつ最大150万円、空き家の残置物処分、補助対象経費の2分の1以内かつ最大30万円、空き家内かつ最大30万円、空き家の解体、補助対象経費の2分の1以内かつ最大80万円。放課後児童クラブ運営委託料5千413万2千円は12名体制で、主に管理費、人件費。地域障害児支援体制強化事業費の巡回支援専門員整備事業委託料88万5千円、児童発達支援センター等機能強化事業委託料76万1千円は新事業で、泉崎、中島、矢吹の管内を支援員1名が定期で巡回し、障害児に対し学校からの相談などの対応にあたりと説明を受けました。



所管する課の事務については引き続き、調査、検討を進める事を確認し委員会を閉じました。

成人式

○1月11日(日)



中央公民館において「20歳の成人式」が挙行され、議会からも9名の議員が出席しました。男性30名、女性28名、計58名の前途を祝福しました。

ご成人おめでとうございます

賀詞交歓会

○1月16日(金)



カントリーヴィレッジにおいて賀詞交歓会が開催されました。村内の企業や各種団体等の関係者の方々、国会議員、県議会議員が多数参加され、議会からも9名の議員が出席しました。

鏡開き

名誉村民 梅宮吉男氏

岩手県紫波町視察

○3月18日(水)



泉崎駅周辺整備に向けて、先進地域の取り組みを参考にし、理解を深めるため、岩手県紫波町に行ってまいりました。

紫波中央駅舎前

紫波町役場庁舎



駅前オガール広場

紫波中央駅構内エレベーター

紫波中央駅跨線橋



第二小学校



祝辞を述べる野崎副議長
第一小学校

卒業式・卒園式
3月13日 中学校卒業式
3月18日 幼稚園卒園式
3月23日 第一、第二小学校卒業式がそれぞれ執り行われ、議員も参列いたしました。

卒業式・卒園式



恒例！スタート前のラジオ体操



来賓紹介

桜ウォーク
第20回いずみぎき桜ウォークが開催され、約800名の参加者で賑わいました。
議会からも、9名の議員が参加し、満開の桜を楽しみながら、約7キロのコースを歩きました。

○4月11日(土)

桜ウォーク



満開の桜の下7km完走しました！！



昌建寺のしだれ桜

村長の部屋	ふるさと納税
村議会	分譲地のご案内
広報いずみぎき	例規集

録画映像はこちらから
スマートフォンでも視聴可能！

※アクセス件数
・議会会議録
延べ件数 9,551件 (月平均 50.5件)
・議会映像中継
延べ件数 9,277件 (月平均 48.8件)



*** 次期定例会の予定 ***

一般質問 **6月9日(火)** / 議案審議 **12日(金)** 予定

開会 **6月4日(木)**

**令和7年度
泉崎村子ども議会**

○1月22日(木)

一 小・二小・中学校の代表者
各3名の子ども議員また各校1
名の子ども議長による子ども議
会が開催されました。

今年度も各学校へリモート中
継で議場の様子を配信し、代表
者の堂々と発表する様子を見る
ことができたと思います。



※子ども議会の詳細は令和8年
3月号の広報いずみざきをご覧
ください

入学式・入園式

○4月6日(月)

泉崎第一・第二小学校、
泉崎中学校

○4月10日(金)

泉崎幼稚園

入学式・入園式がそれぞれ執
り行われました。

議員も参列し、こどもたちの
新たなスタートを祝福しました。



祝辞を述べる岡部議長
第一小学校



幼稚園



中学校



第二小学校

編集後記

桜が散り五月になると日本
人の主食、米作りの田植えが
始まり、水鏡が山や空を映し
出し泉崎村の自然の豊かさを
感じさせる季節となります。

日本の米作りの「結(ゆい)」
の精神とは、田植えや稲刈り
の人手が必要な時期に集落の
住民同士が損得抜きで助け合
う相互扶助の精神を指します。
稲作を通じ、地域の「絆、団
結心、協調性」を育んできた
歴史があります。機械の進歩
で、かつての結の形態は減少
しましたが、米作りの原点で
ある「結(ゆい)」の精神は
形を変えて受け継がれている
のではないのでしょうか。歴史
を懐かしみ五穀豊穰を願いま
す。
(文責 長久保)

編集・発行責任者

議長 岡部 英夫

編集委員会

委員長 鈴木 保仁

副委員長 安藤 保

委員 長久保 孝行

岡野 英夫

岡部 英夫